

岩手県和賀郡沢内村地域の地質および放射能強度について

盛谷 智之* 松原 秀樹* 高橋 兵一**

要 旨

東北裏日本の各地で、花崗岩を基盤とする新第三系の基底部に放射能異常がみいだされ、特に秋田県鐺畑ではウランの濃集も知られている。

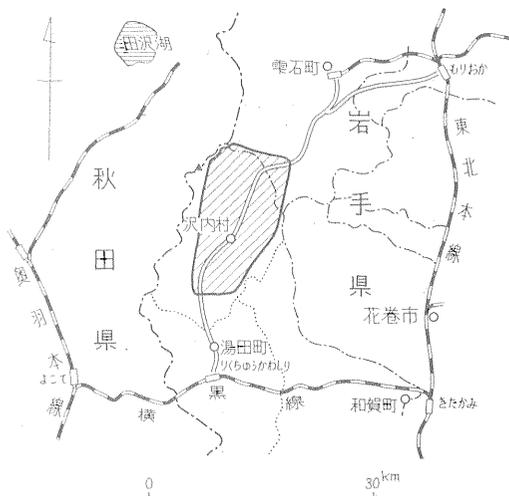
調査地域は秋田・岩手県境の脊梁部に位置し、花崗岩を基盤とし、その上を覆って新第三系（大荒沢層・大石層・小繫沢層・黒沢層・花山層）が発達している。

この地域は、放射能異常の知られている鐺畑地域に地理的に近く、しかも地質条件も似ていると思われるため、地質概査と放射能強度分布の調査を行なった。

今回の調査では、地域内の諸岩層にいずれも特に放射能異常は認められなかった。（昭和36年10～11月調査）

* 地質部

** 仙台駐在員事務所



第1図 調査位置図